## http://www.hakodate-east.org/



人類に 奉仕する ロータリ-

「輪になって食べよう~津軽海峡交流圏の未来~」

ジョン・ジャーム 国際ロータリー2016-17年度会長

弘前大学食料科学研究所

次週のプログラム 2月7日(火)

本日のプログラム

「節分祭」

第2510地区 第11グループ

2016~2017年度 会長 五十嵐 正

2016~2017

広めようロータリーを・前進のために

第2879回

1月31日(火)

- ●例会場/ホテル函館ロイヤル TEL(0138)26-8181(代)

## 第2878回例会 2017年1月24日(火) 天候 晴

所長

- **■ロータリーソング** それでこそロータリー
- ■司 会 五十嵐 正会長
- ■ゲスト

北海道新聞社 函館支社長

伊藤 一哉氏(函館RC)

嵯峨 直恆氏

小野 孝良会員

## ■ビジター

函館RC 日下部 博久氏 七飯RC 山内 一男氏

## ■会長報告

1、2017-2018年度の国際ロータリーのテーマ が決まりました。「ロータリー:変化をもたら す」会長 イアン H.S ライズリー氏

## ■幹事報告

- 1、ロータリー財団100周年記念シンポジウム 新聞広告が届きましたので回覧いたします。
- 2、1月19日 第10・11グループ幹事会に出席 しました。
- 3、2月7日の理事会に案件のある委員会は2月3 日までに事務局へFAXかメールで提出して下さ 11
- 4、他クラブ情報 2月3日(金)函館五稜郭RC 移動例会に変更です。

## 

## 「ロシア人の見た幕末日本」

北海道新聞社 函館支社長 伊藤 一哉氏(函館RC)

【プロフィール】



1981年(昭和56年)4月 入社 1982~86年 根室支局

1986~91年 社会部(札幌)

1991~94年 政経部(東京)

1995~99年 モスクワ支局

2000~02年 小樽支社

2002~07年 報道本部(札幌)

2007~09年 網走支局

2009~12年 論説委員(東京)

2012~13年 釧路報道部長

2013~15年 生活部長(札幌)

2015~16年 室蘭支社長

2016年~ 函館支社長

## 月間テーマ 職業奉仕月間



- ◆1814~1875年。
- ◆初代駐日ロシア領事(駐箱館)
  - ・米英仏は江戸の周辺地に 公館を建てたのに、ロシ アは箱館に唯一の外交官 を派遣した。
  - 1858年(安政5年)~1865年 (慶応元年)に箱館に駐在。

# 7帝国外交叉料館(モスクワ



- ◆15~20世紀のロシア 帝国政府の史料を保存
- ◆約60万ファイル
- ◆15の閲覧席に世界中 の研究者の利用願い が殺到→利用許可が

出るまでに1~2カ月

◆「目録」でファイル探し→ファイルの閲覧申 請→次の閲覧日を決める→閲覧→ダメ→次の ファイルの閲覧申請→次の閲覧日を決める



- ◆旧ソ連ベラルーシのミンス ク生まれ
- ◆ロシア正教会の神父の息子
- ◆神学校卒業後約10年、北京 で宣教。その後、帰国後に ロシア外務省アジア局入り (中国語の能力)
- ◆1852~1855年、プチャーチ ンの対日使節団に加わる(38 ~41歳)。

・使節団の一員ゴンチャロフはゴシケーヴィチについて「近眼で船酔いをしやすい男、昆虫やカニなどの生物が好きな男、誰に対しても愛想はいいが、親友もいなければ、敵もいない」

# 脱藩浪人・橘耕斎との出会し

- ◆1855年、プチャーチン 使節団が伊豆に滞在し ていた際、橘耕斎は一 行の船に紛れ込んでロ シアへ密出国
- ◆1857年、橘耕斎とゴシ ケーヴィチは協力し、 初の本格的な和露辞典 「和魯通言比考」を完 成させる。



9ケ月のシベリア横断行路

- ◆ゴシケーヴィチが日本語についての知識を得る
- ◆領事への道が開ける

# ゴシケーヴィチの日本の初印象

- ◆1858年10月24日、箱館に到着
  - 紙のついたてで囲まれた家
  - ・奉行との会食 ・日本の正月 ・絶景



# ゴシケーヴィチの生務

- ◆「ロシアの南下政策」
  - 日本の歴史教科書には必ずといって出てくる用語
  - 「ロシアは怖い」イメージが江戸時代末の

## **■**ニコニコボックス -

五十嵐正会長、石畑幹事 北海道新聞社函館支社 長 伊藤一哉様 本日の卓話よろしくお願いします。 安田雄二会員 伊藤支社長 本日は宜しくお願い します。

原会員、堀会員 今年もよろしくお願い致します。 ■ 広告料

■広告料 宮崎容器(株) 宮崎徳三郎会員 大森稲荷神社 小野孝良会員 (有)不動産企画ウィル 佐藤真一会員 ホンダプリモ西函館(株) 杉谷保子会員 (有)さとう印刷 佐藤美子会員

# 旬北星ゴム

田中 治 会員 北浜町2-18 電話 42-7655 庶民にもイメージが定着

### **<ロシア外務省からゴシケーヴィチへの訓令>**

「われわれは唯一、日本との交易の強化と拡大を願っている。その内政問題へ干渉しようとの野心も意図もわが国の政策には存在しない。そのことを日本政府に確信させるよう努力し、また敵意をほのめかすことによってわが国の意向がゆがんで理解されることのないようくれぐれも注意せよ。」

## 紙の国の紙の時代

- ◆帝政時代には電話も、FAXも、ましてやメールなんてなかった。
- ◆階の違う部署、数百メートル離れた別の役所 へ「国家印押して」
- ◆基本的には帆船による運送で、3カ月
  - 順風 難破
- ◆電報第1号は1870年10月 (ゴシケーヴィチの 離任5年後)。ただし2カ月もかかった。

# 「公文書」 日盛の違い /

- ◆日本では重要なもの以外、30年たったら捨てる
- ◆ロシア(少なくとも帝政時代)では600年前の公文書も保存。基本的に「すべて」。



ご清聴ありがとうございました。

### ■出席報告

- ·1月24日(火)48名中出席30名(免除2名)
- ・1月10日 (火) 86.96%

## 市内他クラブ プログラム

 2月1日/x
 函館北RC
 卓
 話

 2月2日/x
 函館RC
 卓
 話

 2月3日金
 函館五稜郭RC
 移動例会

 2月6日/月
 函館亀田RC
 卓
 話

◆ テレフォンサービス 26-3170 ◆

# ㈱佐々木事業所

時田 茂 会員 鍛治2丁目16-7 電話 32-0582